

事業所における自己評価結果 (公表)

公表：令和6年4月2日

事業所名 杉並区立こども発達センター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が活動室等スペースとの関係で適切であるか	48	13	物の配置を工夫し、スペースを確保しています。	特定の曜日や時間帯に集中することがあるため、隣接の施設スペースを借用し、ニーズに対応できるように努めています。
	②	職員の配置数は適切であるか	39	22	時間帯により応援職員を配置しています。	各職種の専門性を活かし、適切に運営できるように、センター全体で応援体制を組んでいます。
	③	活動室は、本人にわかりやすい構造化された環境 になわているか。また、建物の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	52	9	家具などの配置を変えたり、座る位置を工夫しています。	分かりやすく、安全に活動できるように、配慮してまいります。
	④	建物内は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	57	4	裸足でもケガをしないように、安全面に留意しています。	消毒や物の配置などに配慮し、お子さんたちが心地よく過ごせるように努めます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	48	13	支援計画の作成、見直しの際は、各担当者が参加して取り組んでいます。	
	⑥	利用者向けアンケートにより、こども発達センターの事業評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	60	1	モニタリングや面談の機会を通して、ニーズの把握に努めています。	
	⑦	職員向け自己評価及び利用者向け事業評価の結果を踏まえ、こども発達センターとして自己評価を行い、支援の質の評価及び改善の内容を、お便りやホームページ等で公開しているか	52	9		引き続き、インターネットを通して、広く公開してまいります。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	58	3		定期的に外部評価を行い、より良い支援につなげていきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	61	0	職員全体の研修状況を把握できるように、研修計画をたてて、取り組んでいます。	
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	61	0	面談を通して、現状やニーズを把握し、支援の内容、方向性を検討しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	55	6	標準化された検査を用いています。	引き続き、適切に支援状況を把握してまいります。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
援 の 提 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	60	1		ガイドラインを踏まえながら、分かりやすい支援内容を心がけます。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	60	1	成長が見られたり、新しい課題が出てきた場合は、支援の内容を見直しています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	59	2		各専門職の視点を活かせるように努めます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	59	2	達成感が得られるように工夫しながら、経験が広がるようにプログラムを用意しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	60	1		計画を定期的に見直し、お子さんの状況に応じた支援を行って参ります。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	58	3	安全に、適切な支援を行うために職員間で打合せを行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	58	3	まとめの時間を持ち、対応の仕方などを確認するように取り組んでいます。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	60	1	日々指導終了後に振り返りまとめを行い記録しています。	引き続き、日々の記録を踏まえ、次回の支援や見直しに活かしています。
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	60	1		年3回の面談の機会での前にニーズを聞き取り反映する機会を設けていきます。
	関 係 機 関 や 保	㉑	相談支援事業所のサービス担当者会議には、その子どもの状況に精通した当事者が参画しているか	58	3	
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	61	0	保健センター等関係機関と連携を図っています。	
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	59	2	必要に応じて医療相談の機会を設けて連携を図っています。	引き続き、関係する分野、機関と連携し、地域生活を支えてまいります。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者との連携関係機関や保護者との連携	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	59	2	必要に応じて診療情報提供書を依頼したり活動内容について禁忌事項等医師の判断を仰いでいます。	
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	60	1	保護者の同意を得て支援内容を書面及び訪問し話し合い理解を図っています。	所属先で、より良く過ごすことができるように、ご家庭、所属先と協力して取り組んで参ります。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	59	2	保護者の同意を得て支援内容を書面にて伝えていきます。	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	53	8	区内児童発達支援事業所との連絡会や研修会を通し、情報交換や情報共有を行っています。	
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流、一緒に活動する機会があるか	56	5		保育園等の所属をおもちのお子さんが多いため、地域の社会資源の利用などをすすめています。
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	44	17	各部会等に出席し、地域の関係機関と連携の強化を目指しています。	協議会子ども部会設置に向けて、関係機関と協力して取り組みます。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	61	0		
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	49	12		
保護者	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	60	1		
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	60	1		
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	60	1	個別面談は半期ごとに実施し、その他にも必要に応じて対応しています。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	54	7	グループ指導では保護者会を設定し、交流が図れるようにしています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
各 へ の 説 明 責 任 等	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	60	1	相談は随時受け付けており、内容に応じて、必要な職種へつなげています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	56	5	発達センターの機関紙を年2回作成し、全利用者、区内関係機関に配布しています。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	61	0	個人情報保護法に添って対応しています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	60	1	視覚情報などを併用する等、理解しやすい方法を取り入れています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	37	24	施設公開を地域の支援者に案内し、事業内容の紹介や講演会を実施しています。	
非 常 時 等 の 対 応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	60	1	各マニュアルを作成し、全職員に保管場所を周知しています。	利用開始時に契約書により説明していますが、より周知がすすむような周知方法を検討していきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	60	1	火事、地震、不審者対応の避難訓練を毎月実施しています。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	60	1	利用開始時に看護師が保護者から聴き取り、記録を共有しています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	59	2	アレルギーとなる食品を使用した活動を行わない曜日を全職員で確認し、使用する道具は混在しないように保管しています。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	56	5	半期ごとに発生時間や事象の傾向を検証しています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	61	0	全職員を対象に研修を実施し、共通理解を深めて対応しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	48	13	身体拘束適正化委員会で内容や時間を定期的に確認し、個別支援計画に記載しています。	丁寧な支援を行うとともに、定期的に研修を行い、安心してご利用いただけるように取り組んでまいります。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。